

研究課題名 (研究番号)	肘部管症候群における内在筋萎縮と関連する因子について  (2022XXX)
当院の研究責任者 (所属)	浅野 研一 (中京病院 整形外科)
本研究の目的	肘部管症候群において内在筋萎縮を生じた重症例は手術治療を行っても治療成績不良であることが報告されており、内在筋萎縮を生じる前に治療介入することで治療成績の向上が期待できる。肘部管症候群の患者において内在筋萎縮に関連する疾患特異的または患者固有の因子について調べることを目的とする
調査データ 該当期間	実施承認日から2025年3月31日まで
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者さま 肘部管症候群の患者さま  ●利用する情報 カルテ記事より既往歴など。画像情報。電気生理学的検査。
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	なし
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話:052-691-7151 担当者:整形外科 浅野 研一
備考	